

新型コロナウイルス感染拡大による 雇用や支援への影響に関するアンケート

実施主体：NPO法人全国就業支援ネットワーク

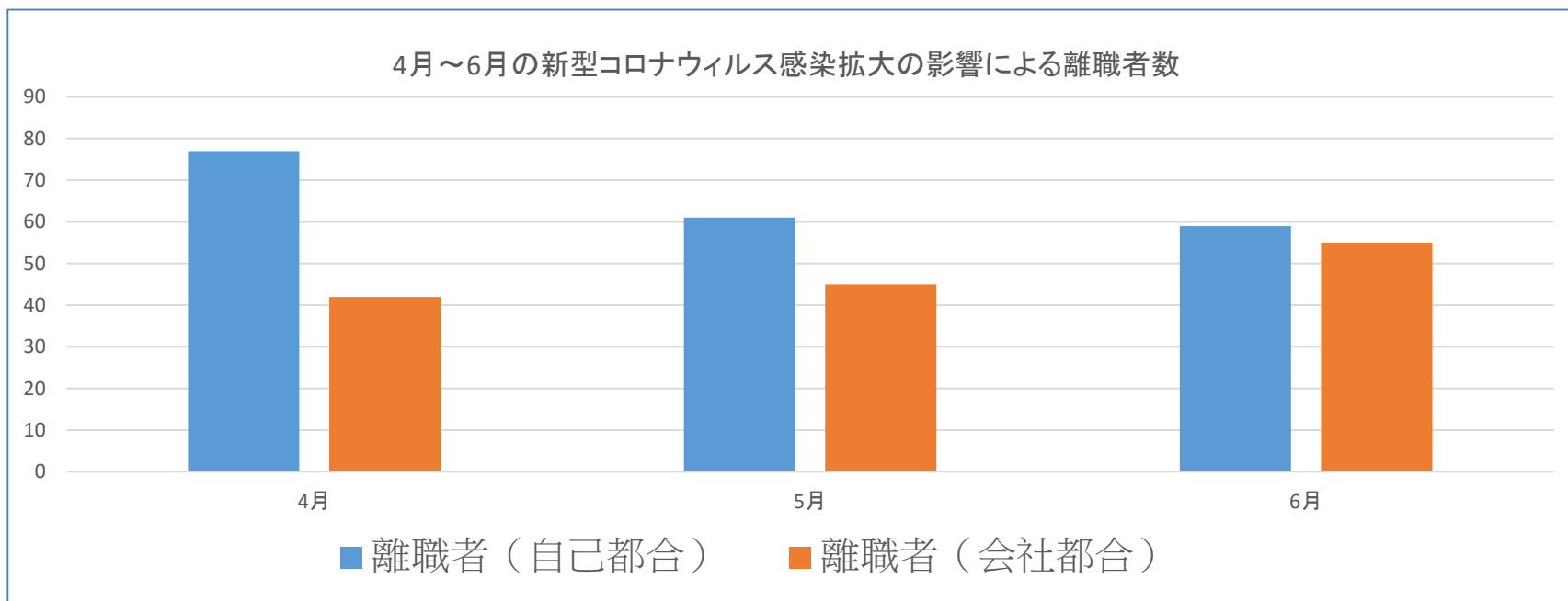
対象：障害者就業・生活支援センター 335センター

実施期間：2020年6月26日(金)～7月3日(金)

集計数：204センター

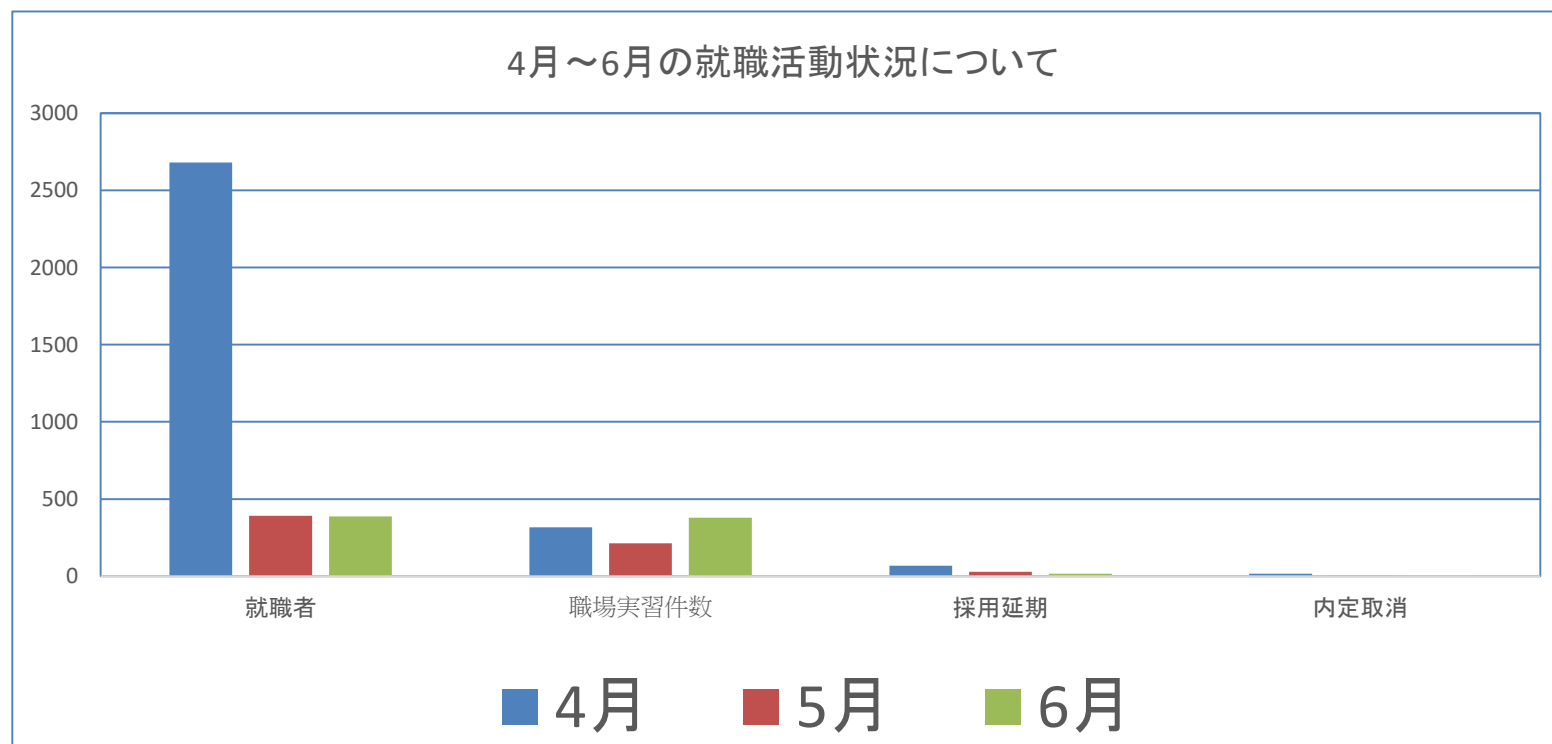
1. センター登録者における4月～6月の新型コロナウイルス感染拡大の影響による離職者数

	4月	5月	6月
離職者(自己都合)	77	61	59
離職者(会社都合)	42	45	55



2. センター登録者における4月～6月の就職活動状況について

	4月	5月	6月
就職者	2,836	411	407
職場実習件数	330	222	397
採用延期	75	29	16
内定取消	17	3	3



3.センターが支援する企業で業務縮小もしくはは廃業により障害者雇用を縮小もしくは中止した企業数

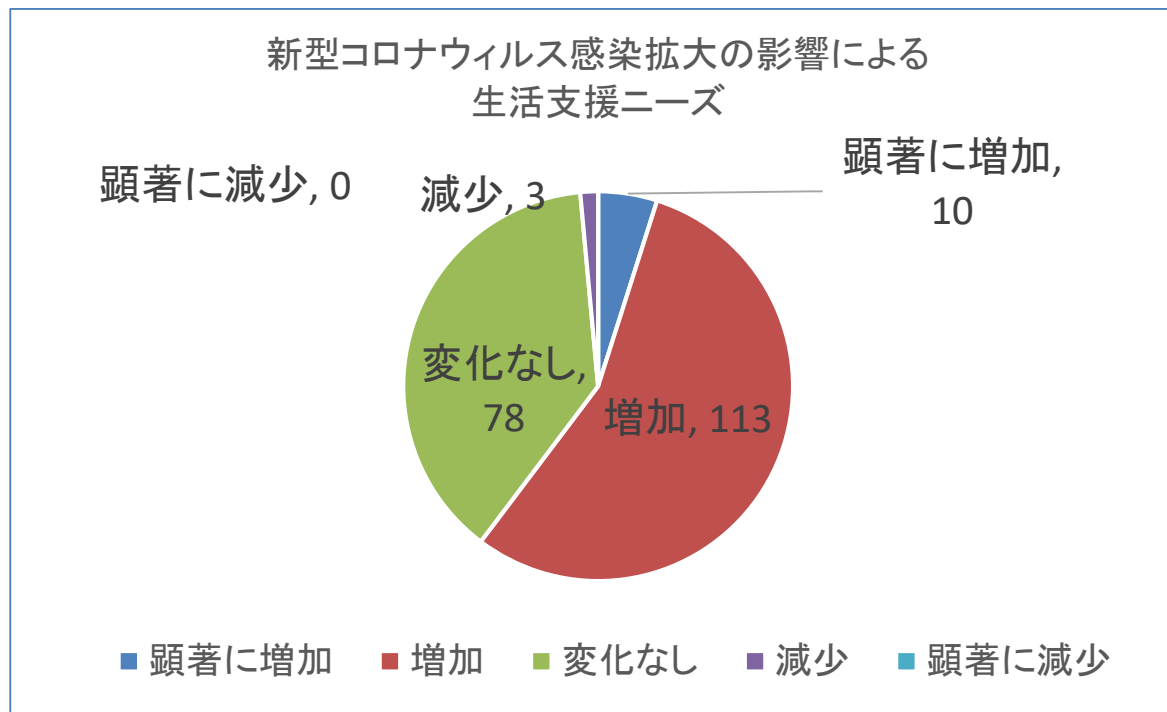
	企業(事業所)数	失職した障害者総数
4月～6月	439	162

4. 新型コロナウイルス感染拡大後に障害者採用数が増えた業種

- 病院(清掃等)、介護施設
- 物流倉庫、ホームセンター
- 運輸業(宅配業者)
- 小売業
- 薬局、ドラッグストアー
- 食品関係、医療
- 教育・学習支援業
- 農業(障害者雇用ビジネスではない)、食品加工業、農協
- 製造(段ボールパッケージ) カット野菜製造、食品製造(弁当製造)
- 倉庫(家庭個配業)・産廃業者
- 公的機関、行政機関、官公庁(県教育委員会)

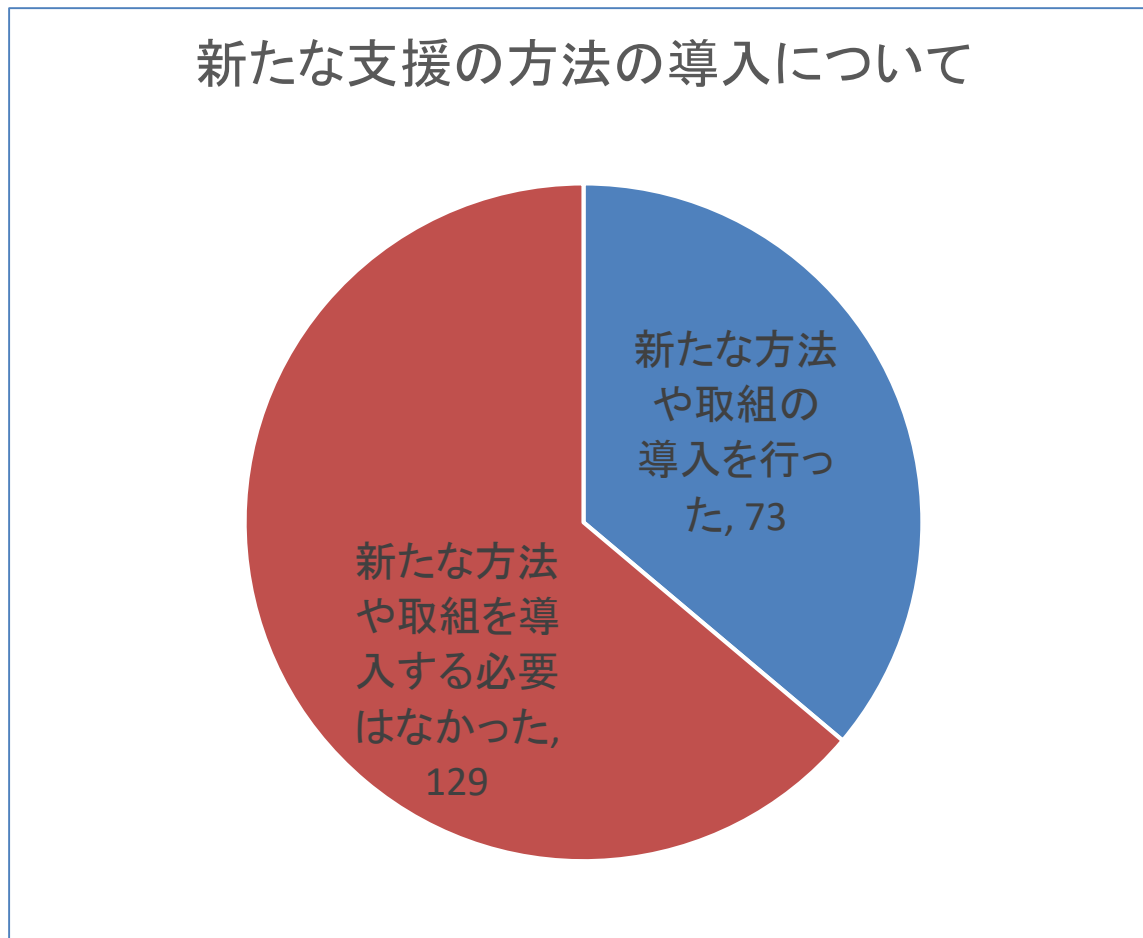
5. 新型コロナウイルス感染拡大の影響による生活支援ニーズ

平常時と比べ、生活面での支援を希望する又は必要となる者が 顕著に増加した	10	4.1%
平常時と比べ、生活面での支援を希望する又は必要となる者が 増加した	113	55.4%
特段変化なし	78	39.5%
平常時と比べ、生活面での支援を希望する又は必要となる者は 減少した	3	1.0%
平常時と比べ、生活面での支援を希望する又は必要となる者は 顕著に減少した	0	0%



5-2 生活面での支援方法について

支援にあたり、新たな方法や取組を導入した	73
特に新たな方法や取組を導入する必要はなかった	129



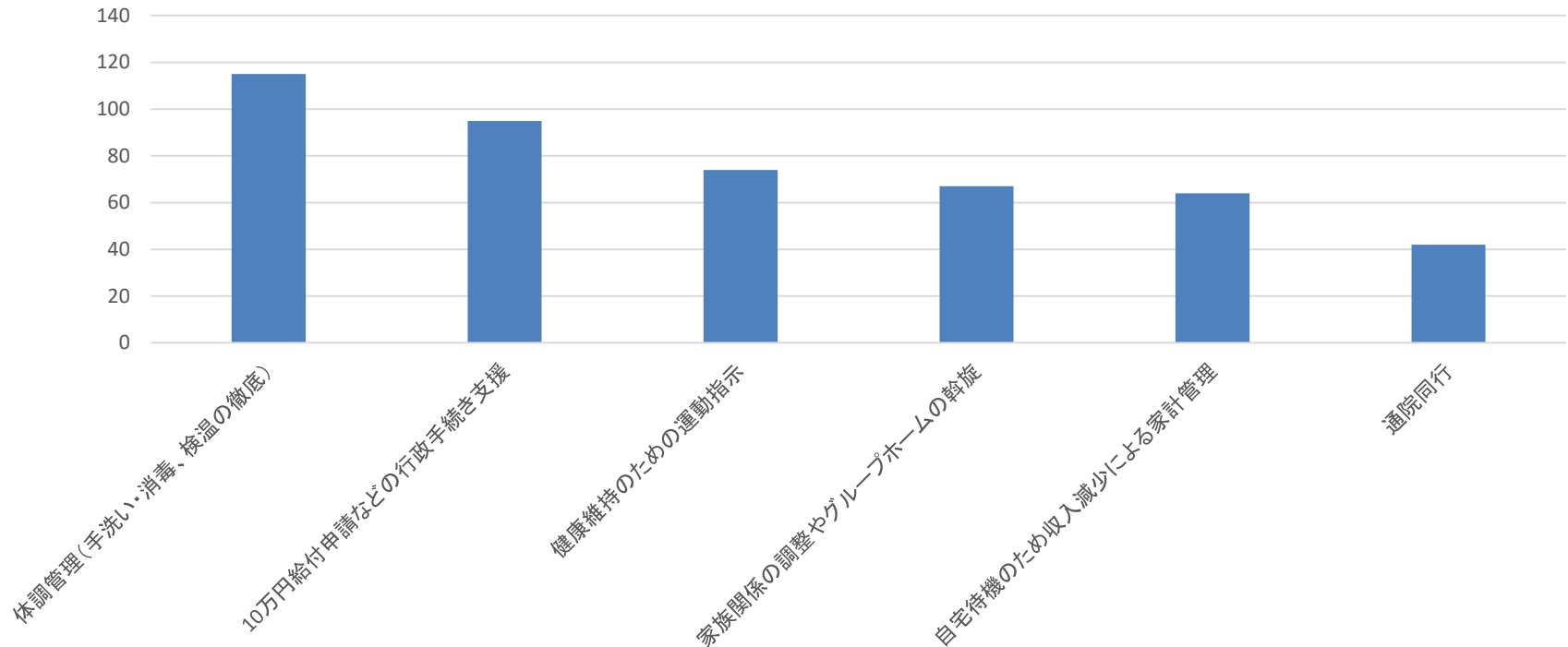
具体的な取り組み内容

- 交流会やグループワークができないので、郵送、FAXやメールで登録者全員にアンケート(生活状況や仕事の状況、精神状態等々)を実施し情報をまとめて皆で共有
- 電話面談への積極的な変更、Zoom等を利用したビデオ面談の導入
- 公園での面談、オンライン面談
- 休業補償についての確認を、できる範囲で本人や企業に行った
- 休業補償がない状態で休みが続く場合は、求職支援も行う旨アドバイスをした。
- 定例の在職者交流研修会が開催できず、就労定着にかかる就労・生活課題の把握が困難となったので、代替として在職者向けに通信物を発行した。返信フォーム(返信ハガキ、QRコードによる返信メール)を添付し、情報収集と整理を行なった
- 公式ラインのアカウントを作成し、困りや不安に対応しやすくした
- 福祉サービスを利用したことのある登録者については、日中支援の依頼を行った
- 近況アンケートを実施し、TELによる助言や身近な相談者・窓口を再確認した。その他、公共交通を利用した移動を極力控えてもらうため、圏域2市4町の福祉課と相談し、居住地の庁舎会議室を相談場所として利用した

5. 新型コロナウイルスの影響により行った生活支援の内容

体調管理(手洗い・消毒などの感染防止、検温の徹底)	115
10万円給付申請などの行政手続き支援	95
健康維持のための運動指示	74
家族関係の調整やグループホームの斡旋・調整	67
自宅待機のため収入減少による家計管理	64
通院同行	42

新型コロナウイルスの影響により行った生活支援の内容



その他、生活支援の内容

- マスクや体温計を持っていない利用者への購入手伝い
- 外出自粛の影響や不安感によって精神的な不安定感が増した方に向けて、精神的な安定を図るための指導や助言を行った
- 休業中の就労継続支援B型利用の相談
- 家庭内での虐待ケースの対応
- 雇用保険書類の郵送手続きの支援
- 地域生活支援事業のうち地域活動支援センターの短期間の利用調整、行政折衝などを行い出勤開始後に体力維持や生活リズムの乱れの防止等の問題がないように支援した
- 自粛期間中に、何故、外出してはいけないのかが、本人に伝わらずに納得できないでいる登録者への説明／知的、自閉症の特性から自粛が理解できず外出してしまうため、どのようにしたらいいかと対応方法に関する相談。
- 子育てしている家族への保育園、小学校、放課後デイ利用の調整の助言、上記、時間延長料金を含む利用料の家計への負担を軽減する金銭管理の助言
- 経済的な負担から派生する精神的に不安定な状態を軽減する支援
- コロナウイルスによる感染拡大しない正しい予防方法と正しい対策方法を記載した教材の郵送による情報提供と電話による補足の助言

その他、生活支援の内容2

- 家賃振込の支援をしている方から、銀行窓口が早く閉まるため勤務時間の関係で行くことができないので手伝ってほしいとの依頼有り
- 公共交通機関を利用し通勤されている登録者の、通勤手段の変更による心身の不調に対し、家庭訪問及び職場との調整
- 離職者に対して、ハローワークと連携し、職業訓練(IT講座)の受講と生活資金となる職業訓練給付金が受けられる制度を活用し、就業と生活の一体的な支援を実施した
- 在宅勤務への適応支援
- テレワーク導入での業務遂行の戸惑いや自宅での業務遂行に伴う相談できない環境、自宅待機に伴う生活リズムの変化による不安感の増大に対応した相談、企業への在宅勤務の在り方や内容、及び導入日数の軽減などの助言を行った
- テレワーク導入での業務遂行の戸惑いや自宅での業務遂行に伴う相談できない環境
- 自宅待機に伴う生活リズムの変化による不安感の増大に対応した相談
- 企業への在宅勤務の在り方や内容、及び導入日数の軽減などの助言
- 特別給付金を世帯主(父、夫)が、渡してくれないことによる家庭内トラブルの対応
- 休業が長期にわたるため、復職まで間、就労移行支援事業所の利用を調整
- いつもと違う日常になり体調を崩し入院になる(2件)
- マスク着用による体温上昇によって体調不良になったことでの相談対応